



旭小学校の教育目標

◎ぐんぐんのびる旭の子
進んで学習する子ども（知）
思いやりのある子ども（情）
進んではたらく子ども（意）
自ら体をきたえる子ども（体）

令和8年度学校評価(前期)の結果 校長 泉 次 郎

旭小学校では教育活動その他の学校運営について、その達成状況や達成に向けた取り組みの適切さ等を経験することにより、改善に向けた方策を立て、旭小学校の学校教育目標の実現を目指しています。「ぐんぐんのびる旭の子」を育てるという目標が全ての教育活動とつながるよう、計画→実践→評価→改善という流れで進めています。年2回実施し、学校改善につなげていきます。7月に実施しました前期学校評価の概要をお知らせします。

《1 教職員の自己評価》20の設問に対して評価しています。

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	授業において、“様々な考えを活かし合う学びづくり”のため、対話が充実する場面を意図的に設定し、実践しましたか。	3.13
2	係活動や行事において、“周囲を考えながら主張できる力の育成”のため、心理的安定性を考慮し、対話が充実する場面を意図的に設定し、実践・指導をおこないましたか。	3.13
3	授業の様々な場面で伝え合う場（対話）を設定し、言葉と自分の気持ちを伝える活動を行っていましたか。	3.27
4	授業で、児童が思っていることをノートやクロムブックに書いたり、まとめたりする取組を行っていましたか。	2.87
5	授業や分掌業務等でICT機器を活用し、校務の効率化を図ることはできましたか。	3.00
6	授業等で、美幌町の地域性（自然・人材・施設等）を生かした活動を行うことはできましたか。	3.07
7	今年度の校内研修テーマ『自ら表現し、学び合う子どもの育成～主体的に解決へと向かう「問い」と「対話」の工夫～』を意識した授業実践を行っていましたか。	3.07
8	「どんな力をつけたいのか」を意識し、授業や行事等で児童への指導を行うとともに、児童に振り返らせる取組をしていましたか。	3.06
9	一人一人の体力向上が図れるように、授業では、ねらいを明確にして、指導方法を工夫したり、休み時間等には、運動するように働きかけていましたか。	3.00
10	特別支援学級担当者と通常学級担当者で支援学級在籍児童の指導目的や指導方法について共通理解を図り、児童の指導に役立てていましたか。	3.31
11	朝読書の取組や学級活動などで、読書の意義や楽しさを伝え、児童生徒の読書習慣が身につくように、継続して指導を行いましたか。	2.87
12	「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止や早期発見に努め、いじめの発見や通報を受けた際は、一人で抱え込まず、他の教職員や管理職に伝えていましたか。	3.63
13	いじめや登校渋りなど、児童生徒が困ったときに相談できるような関係作りに努めていましたか。	3.56
14	早寝・早起き・朝ごはんや夜遅くまでインターネットやゲーム等をしないなど規則正しい生活を送るように家庭への働きかけや児童への指導を行っていましたか。	3.19
15	交通事故の未然防止に努め、交通ルールを守るように指導していましたか。	3.63
16	学校のきまりを守るなど、学校生活を安全・安心に送れるように指導していましたか。	3.63
17	児童への指導上、必要な場合は適宜連絡を行い、保護者との信頼関係づくりに努めていましたか。	3.63
18	家庭で復習できるように授業内容と関連した宿題を出していましたか。	3.40
19	学級通信等で、学級の実情や課題、活動のねらいや協力してほしいことなど保護者や児童がわかりやすいように表現等を工夫し伝えていましたか。	3.38
20	不審者への対応や熱中症、アレルギー対応や急な雷雨等があった際に、基本的な対応方法に基づき行動することを心がけていますか。	3.53

（分析）

- ・評価が比較的良かったものは、設問10、12、13、15、16、17、18、19、20です。後期も児童の成長のため、継続して指導に取り組んでいきます。
- ・課題がみられるものは、設問4、11です。

- ①設問4の「自分の考えをまとめ、記述する」活動は、自分の考えを論理的に整理し、伝える力を養う上で大切な活動です。後期は授業の中で取組む機会を意図的に設けていきます。
- ②設問11の読書習慣の定着はタブレット端末を活用する場面も増え、読書の機会の確保が難しくなっている現状があります。読書の楽しさを伝える取組やがらがらどんの読み聞かせ活動や学校図書館の取組で成果が少しずつでてきている面もあります。読書の意義や楽しさについて地道に伝えていきます。

《2 保護者アンケート》13の設問について評価しています。 ※保護者からの回答率45％

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	学校は、学校だよりをはじめとした各種通信など（ホームページ、学級通信、学級懇談会など）で教育方針や子どもたちの様子をわかりやすく伝えていましたか。	3.39
2	学校は、日々の授業で、対話の場面を活かし、子ども達の考えを交流する活動に取り組んでいましたか。	3.38
3	学校は、係活動や行事の中で、対話の場面を活かし、仲間を考えながら発言し、行動する活動に取り組んでいましたか。	3.50
4	学校は、習ったことの定着や予習など、授業内容と関連した宿題を出していましたか。	3.50
5	学校は、ねらいや目的を持ち、授業や行事等に取り組む、子ども達が振り返り、次につなげる活動をしていましたか。	3.46
6	お子さんは、友達と仲良くしたり、協力して学校生活を送ることができましたか。	3.51
7	お子さんは、家庭や学校で読書をする等、読書習慣が身につけていましたか。	2.56
8	お子さんは、嫌なことがあったり、困ったときに先生に相談することができましたか。（担任以外の先生でもかまいません。）	3.17
9	お子さんは、夜遅くまでインターネットやゲーム等をしないで、早寝・早起き・朝ごはんなど規則正しい生活を送ることができましたか。	3.32
10	学校は休み時間や放課後等で児童自ら運動するように働きかけていましたか。	3.17
11	お子さんは、学校のきまりを守って生活が送れましたか。	3.47
12	お子さんは、交通ルールを守っていましたか。	3.68
13	学校は、授業等で美幌町の地域性（自然や人材、施設など）を活かした活動を行っていましたか。	3.48

（分析）

- ・評価が比較的よかったものは、設問1、2、3、4、5、6、9、11、12、13です。後期も継続していくように指導に取り組んでいきます。
- ・課題がみられるものは設問7です。
 - ① 設問7の読書習慣については、がらがらどんの読み聞かせ、学校図書館の取組など読書の楽しさを感じることでできる機会を設け、習慣化を目指しています。少しずつ効果は出てきていますが、読書習慣が定着しない児童がいる現状があります。後期も、引き続き地道な活動を継続し、読書の楽しさを感じることでできる児童が少しでも増えるように学校で取り組んでいきます。ご協力のほどよろしくお願いします。

～保護者からのご意見について～

※保護者の皆様から以下のようなご質問やご意見がありました。

「社会に出た時のイメージがもちやすい様に、楽しいことも戸惑うことなどいろいろな経験させて欲しいです。」というご意見がありました。学校は様々な活動を通して、社会性を育てていきます。その中には楽しいことばかりでなく、悩むことや困ることもあります。子どもたちは、一つ一つのことに向き合って成長していきます。子どもたちの成長を支えられるように今後も支援をしていきます。

裏に続きます

「年度初めにマチコミで見れる「スクールカレンダー」と「よくわかる！旭の教育」のデータについて。一年中見れる状態にしてもらえないでしょうか。自宅の通信環境では印刷は難しく、保存が難しいです。マチコミの添付ファイル以外に見れる方法がありましたら教えてください。」というご意見がありました。先にマチコミメールでもお知らせしましたが、旭小学校のホームページに掲載していますので、掲載箇所をお知らせします。 ①「美幌旭小ブログ」で検索し、一番上に表示される「学校ブログ」をクリックする。 ②学校ブログのホームページが表示されるので、左側にある「学校行事」をクリックすると、スクールカレンダーが見られます。 ③「旭の教育活動」をクリックすると「よくわかる！旭の教育」が見られます。
その他、 ①高学年となり児童の成長に伴う人間関係づくりへの意見 ②授業や指導方法に対する要望 ③通信作成に関する激励の言葉 ④保護者からの感謝の言葉 などご意見がありました。今後も、児童が充実した学校生活が送れるように、教職員、力を合わせていきたいと思います。

～その他気づいた点について～

保護者アンケートの回答率は45%と半数に達していない現状があります。学校より紙での配付、マチコミメールでの配信（本文に回答用URLを貼り付け）などしましたが、保護者の皆様への周知方法の工夫・改善が必要だと考えています。第2回の保護者アンケートの回答率が少しでもあがるように、お伝えしていきますので、12月に実施する第2回の保護者アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします。

《3 児童アンケート（1～6年生）》13の設問について評価しています。

	評価項目	評価平均 (4点満点)
1	自分の考えを持ち、仲間の意見を聞くことを大切にして、授業に取り組んでいましたか。	3.24
2	委員会や係活動等で、自分から考えて行動したり、仲間の意見を聞き、協力して取り組んでいましたか。	3.32
3	授業がはじまる前に、教科書など授業の準備をして着席して待つことができましたか。	2.92
4	授業で、自分が思っていることをノートやクロムブックに書いたり、まとめたりする活動をしていましたか。	3.13
5	授業や行事で、めあてを持って取り組み、終わったあとに振り返る活動をしていましたか。	3.15
6	宿題を忘れずに取り組むことはできましたか。	3.46
7	体育の授業や休み時間に進んで運動することができましたか。	3.60
8	友だちとなかよくしたり、協力したりすることができましたか。	3.55
9	いやなことがあったり、困った時に、先生に相談することができましたか。（担任の先生でなくてもどの先生でもいいです。）	3.01
10	学校や家で進んで本を読むことができましたか。	2.69
11	早ね・早起き・朝ごはんや夜遅くまで起きていないなど規則正しい生活を送ることができましたか。	3.09
12	交通ルールを守ることができましたか。	3.78
13	学校のきまりを守ることができましたか。	3.37

（分析）

- 評価が比較的良かったものは、設問2、6、7、8、12、13です。後期も評価結果に安心することなく継続して指導していきます。
- 課題がみられるものは設問3、10です。
 - ①設問3の授業準備は授業に集中する上でとても大切なことだと考えます。後期は学習規律の一つとして、授業準備や机上整理に取り組んでいきます。
 - ②設問10の読書習慣は、個人差が大きい現状があります。現状では読書に前向きになかなかない児童もいますが、学級での働きかけやがらがらどんでの読み聞かせ、学校図書館での取組など様々な活動を行っています。後期はより読書の楽しさを感じ、自分から本をとるよう支援を継続していきます。

（今後に向けて）

日々の教育活動における学校や各学級担任の思いや願い、考えをわかりやすく誠実に伝えていくとともに、児童の思いや保護者の思いや願いを受けとめていくことが、児童の生きる力を育むためにとても大切だと考えています。後期も児童の更なる成長につながるように努めていきます。今後も様々な機会を通じて、保護者の皆様と連携を深めるように努めてまいります。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。